

であいこうか

甲賀でがんばる“人”をご紹介します!

発見とひらめき、 出会いと協働の場に

みんなでe-こうか

今回は、福祉・保健・医療・教育などに関わる職種を中心とした参加者同士の情報交換の場「イノベーションサロン」を開催されているみんなでe-こうかの皆さんにお話を伺いました。



活動をはじめたきっかけは?

甲賀地域には、子どもから高齢者まで、また障がいのある方など、誰もが住みやすい地域にするために、日々頑張っている方々がおられますが、個人の力だけでは限界があります。そこで、多様な業種・職種の仲間が集まり情報を交換することで、新たなつながりやアイデアを生み出し、協働して「いい甲賀」を創っていきたいという思いから、この活動を始めました。

「イノベーションサロン」とは?

福祉・保健・医療・教育などに関わる方をゲストスピーカーとして招き、お話を聞いたり、参加者同士が話し合い情報交換をしたりする場で、2017年から半年に1回ほど開催しています。サロンの前には、15人の運営委員が準備や広報を手分けして行い、回を重ねるごとに、チームの結束も強くなっています。

活動をしていてよかったことは?

6回目を迎えた昨年9月のイノベーションサロンには、関係職種だけでなく一般市民の方も合わせ、100人を超える参加がありました。参加者からは「人を支援する仕事をしていても知らない現場を学べた」「やさしい介護のグループが立ち上がった」「元気をもらえた」などの声も多くいただき、私たちのめざす学びや気づきの場となっていることをうれしく思います。



▲イノベーションサロンの様子
(昨年9月開催)

Deaie Koka

元気なまちかど

五 穀豊穡を願う伝統行事 ～甲南・檜尾神社 お田植え祭～



▲田植えの様子を再現する児童たち

五穀豊穡を願う「お田植え祭り」が3月21日、甲南町池田の檜尾神社で行われました。

この祭りは、田植えの一連の作業を演じるという珍しい芸能で、市の無形民俗文化財に指定されています。

田に見立てた境内では、天狗の面を付けた役が農具を持ち、田ごしらえの所作を行いました。すげ笠に白装束姿の児童3人も、天狗の先導で苗に見立てた枝の束を手に取り、地面を掃くようにして苗取りと田植えの様子を再現しました。

植 樹祭に向け苗木を育てよう ～甲賀市版苗木のホームステイ～



▲苗木を受け取る家族

甲賀市で開催される第72回全国植樹祭の関連イベントなどで使用する苗木を、市内の個人や団体の皆さんに育てていただく「甲賀市版苗木のホームステイ」の苗木配布が3月27日、市役所で行われました。

コナラ・クヌギ・ヤマザクラ・イロハモミジ計10本を1セットとして、応募された93の個人と団体に合計1,050本の苗木が手渡されました。

※第72回全国植樹祭は、令和4年開催へ延期が決定しました。詳細は9ページをご覧ください。

「桜 たぬ木」に変身 ～信楽駅前大たぬき着せ替え～



▲「桜たぬ木」の衣装に着せ替えられる信楽大たぬき

信楽町観光協会による信楽駅前大たぬきの着せ替えが3月25日に行われ、頭には桜の花、胴体には木の幹に見立てた「桜たぬ木」の衣装が着せられました。

通りかかった人は「信楽には何度か来ているが、桜の衣装は初めて見た」と話し、写真撮影をするなど楽しんでいました。

マ スク着用の術で ウイルスから身を守るでござる



▲忍者衣装とマスク姿で「忍者のまち甲賀」と「新型コロナウイルスの感染予防」をPRする大たぬき

毎年恒例の甲賀流忍者衣装への着せ替えが4月15日に行われました。

5年目となる今年は、信楽焼の大きな笠に「災難から身を守る準備を」という意味があることから、新型コロナウイルスの感染予防をPRするため、忍者衣装に加え、ウイルスという見えない敵から身を守るための特大マスクが付けられました。

伊賀市

青山高原

関西の軽井沢と呼ばれる標高756mの青山高原。遠くは伊勢湾や知多半島をはじめ、いくつもの山々が360度で見渡せる景色は雄大な自然を感じさせます。

周辺には東海自然歩道やハイキングコースが整備されており、初夏のつばきや秋のススキ、雪景色と四季折々の季節を感じながらのハイキングが楽しめるほか、野生のシカやウサギなどに会えるチャンスも。

また、山頂付近には数十基の風車が設置されており、近くで見ると迫力満点です。



■問合せ 伊賀市青山支所振興課
☎0595-52-1112 FAX0595-52-2174

情報交流広場 となりまち



令和2年、「日本書紀」が完成してから、1300年の節目を迎えました。亀山市は、その中に登場する『日本武尊』とその妃『弟橘媛』ゆかりの地です。

このたび、『日本武尊』が眠るとされる能褒野御墓や能褒野神社、『弟橘媛』の生誕の地とされる忍山神社など市内の伝承地を紹介するとともに、2人の深い愛の物語に着目した特集動画を制作しました。

亀山市シティプロモーション専用ホームページ「住めば、ゆうゆう。」で、まちの魅力として情報発信していますので、ぜひご覧ください。

「ムービー」一覧へ▶

■問合せ 総合政策部政策課
広報秘書グループ
☎0595-84-5021

亀山市

日本武尊・弟橘媛ゆかりの地 日本書紀編纂21300年

